茅ヶ崎市都市計画審議会委員応募用紙

応募日 年 月 日

ふりがな
氏名

性別

住所

電話

年齢

職業（該当するものに○を付けてください。）

会社員 自営業 公務員 学生 その他（ ）

※茅ヶ崎市に住所がない方は、勤務先または就学先の名称と所在地を記入してください。

勤務先または就学先の名称

所在地

他の審議会等への参加状況及び本市行政に関する活動の経験

特記事項（会議等の開催時に乳幼児等の一時預かりを希望する方、手話通訳や介助等のボランティアの派遣を希望する方は、その旨を記入してください。）

応募理由・自己アピール（300字程度）

次ページに続く

枠内の文章を読んだうえで、①～③の各設問に対するお考え、ご意見を記述してください。

■ 茅ヶ崎市の将来都市像と都市計画の決定について

茅ヶ崎市では、まちづくりの将来の方向性を示す『ちがさき都市マスタープラン』を策定しており、その中で、次のような将来都市像を掲げています。

多世代が共生している住みたい、住み続けたいまち
～みんなで育む やすらぎとにぎわいのある快適環境都市～

この将来都市像の実現に向けて、市では「都市計画決定」を通じて、住居・商業・工業などの土地の使い方や建築物の規模、市の骨格を形成する施設（道路、公園、下水道など）といったルールや計画を定めてきました。

これらの都市計画は、普段の生活ではあまり意識されないかもしれませんが、ご自身が転居や建築を検討するとき、近所で施設整備が行われるときなどに、初めてその内容を意識する方も多いのではないのでしょうか。

茅ヶ崎市では令和6年1月以降人口が緩やかに減少しており、社会経済状況の変化も受けて、茅ヶ崎市の都市づくりは転換期にあります。

今後、将来都市像に向けた取組の中で、必要に応じて以下のような都市計画決定が行われます。

- ・既存のルールや施設の見直し（変更）
- ・新たなルールや施設の追加

これらを行う際には、市域の現状や都市の形成過程を踏まえた慎重な検討と調整が必要ですが、今後はより柔軟な視点も求められます。

見直しや新たな決定を行う場合は、必ず『ちがさき都市マスタープラン』の方向性に沿っている必要があります。

また、地域ごとの特性や、多様な立場の意見も反映される必要があります。

■ 都市計画審議会の役割とは？

茅ヶ崎市都市計画審議会は、都市計画決定の案について「その内容が適切かどうか」を審議する機関です。

また、市が『ちがさき都市マスタープラン』などのビジョンや個別計画の策定・見直しを行う際にも、意見を求めることがあります。

※都市計画審議会では他にも、建築基準法に基づく特殊建築物の許可や、景観法に基づく景観計画の策定・改定なども対象になることがあります（頻度：少）。